

CoCoLo（こころ）の教育 育成したい資質・能力 ルーブリック

観 点	学びに向かう力・人間性等			思考力・判断力・表現力等			知識・技能		
	Communication（思考の伝達）			Collaboration（協働）			Logical thinking（論理的思考）		
	コミュニケーション力（人間力）			地域や世界と協働する力（実践力）			論理的思考力（基礎学力・専門知識力）		
	自己理解力	他者理解力	人間関係形成力	地域文化理解力	キャリア実践力	社会参画力	知識力	創造力	課題発見解決力
1	・自分の長所と短所を理解しようとしている。	・相手の気持ちを理解しようとしている。	・親しい仲間と協力しようとする。挨拶やマナーの必要性を知っている。	・地域の伝統文化や活動について理解しようとしている。	・自分の進路について考えようとしている。	・地域に関する文化的、社会的な取組の意義を理解しようとしている。	・各科目の知識を習得するために必要な学習習慣を身につけようとしている。	・ことづくり(※1)、ものづくり(※2)、学校生活全般の3分野において、自分の取巻く環境を理解しようとし、自分のアイデアや意見を考えようとしている。	・自分自身の課題について理解しようとしており、自分自身を成長させるために、自分の習慣を変えようとしている。
2	・自分の長所と短所を理解している。	・人の話を聞くことができ、相手の気持ちを理解している。	・親しい仲間と協力することができる。挨拶することができる。	・地域の伝統文化や活動を理解している。	・自分の進路について考えている。 ・未来手帳の活用を心がけている。	・地域に関する文化的、社会的な取組の意義を理解している。	・各科目の知識を習得するために必要な学習習慣の問題点を把握し、改善に努力している。	・3分野において、自分のアイデアや意見を言い、話し合いに参加できる。	・自分自身の課題について自分で発見し、解決するために、自分の習慣を変えるよう努力をしている。
3	・自分の長所と短所を理解できており、規則（ルール）を守り、基本的な生活習慣が身につけており、生活することができる。	・人の話を聞き、相手の気持ちを理解することができる。関わりを持つことができる。	・親しい仲間以外と協力することができる。協働関係を築くことができる。礼儀やマナーが身につけている。	・地域の伝統文化や活動を理解し、どのような物的、人的資源があるか説明することができる。	・高校卒業時の進路について具体的に考えている。 ・未来手帳に記入する習慣がついている。	・地域に関する文化的、社会的な取組の意義を理解、説明し、参加することができる。	・各科目の知識を習得するために必要な学習習慣が身につけており、課題に取り組むことができる。	・3分野において、自分のアイデア、他学科の意見やアイデアをもとに、他者と協力しながら計画的に活動できる。	・自分自身や学校内、地域や社会において、未来に向けて改善・改革・継続すべき課題を自ら見つけることができる。
4	・自分の長所と短所を理解できており、自分で考え基本的な生活習慣も身につけており、計画的に生活することができる。	・人の話を聞き、相手の気持ちや立場を考えながら、関わりを持つことができる。	・校内外の他者との立場を理解し、状況に応じた対応と協働関係を築くことができる。気持ちよく笑顔で挨拶し、適切な言葉遣いで人と会話ができる。	・地域の伝統文化や活動を理解し、課題とともに具体的にわかりやすく説明することができる。また他国や他地域の文化、習慣にも興味を持ち理解しようとしている。	・進路実現に向けて具体的に何が必要か考え行動している。 ・未来手帳を十分活用し、適切に自己のスケジュール管理を行うことができる。	・地域に関する文化的、社会的な取組に参加する事はもちろん、主体的に社会に参画しようとしている。	・各科目の知識を習得するために必要な学習習慣が身につけており、それぞれの科目で学んだ内容を他科目や他教科で活用できる。	・3分野において、自分のアイデア、他学科の意見やアイデアをもとに、他者と協力しながら積極的に情報収集し、アイデアや意見をまとめ独創的な活動につなげることができる。	・学校内、地域や社会において、未来に向けて改善・改革・継続すべき課題を見つけ、課題の原因や解決方法を探究できる。
5	・自分の長所と短所を理解できており、自分の行動（基本的な生活習慣も含め）により良い影響を他人に与えている。	・人の話を聞き、相手の気持ちや立場を考えながら、関わりことができ、まわりに気配りすることができる。	・校内外の他者とお互いの立場を理解し、自発的に働きかけ協働関係を築くことができ、チームで働く力が身につけている。	・地域の伝統文化や活動を理解すると共に、課題を見つけ解決策を提案することができる。また他国や他地域の文化、習慣にも興味を持ち理解した上で交流したり活動している。	・高校卒業時の進路だけでなく、自分の人生について具体的な見通しを持って行動している。 ・未来手帳を活用し、適切に自己と全体のスケジュール管理を行うことができる。	・地域に関する文化的、社会的な取組に参加する事はもちろん、外部機関と協働するなど主体的に社会に参画している。	・各科目の知識を習得するために必要な学習習慣が身につけており、それぞれの科目で学んだ内容を学校や地域をフィールドにして活用することができる。	・3分野において、自分のアイデア、他学科の意見やアイデアをもとに、他者と協力しながら積極的に情報収集し、独創的に活動したのちに、活動を分析したり評価し、他者に伝えたり、他の分野へ応用するために一般化することができる。	・学校内、地域や社会において、未来に向けて改善・改革・継続すべき課題を見つけ、課題の原因や解決方法を探究する中で、事象を一般化したり、新たな課題を発見したりすることができる。

(※1) イベントなどに関する地域や学校の取組。

(※2) 技術習得、生産活動などに関する地域や学校の取組。